

2025 年 1 月 28 日

「令和 6 年度 東京都女性活躍推進大賞」の事業者部門で「大賞」を受賞

～男性育業の推進やガスエネルギー業界全体の女性活躍を推進する取り組みが評価～

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」）は、東京都が実施する「令和 6 年度 東京都女性活躍推進大賞」の事業者部門にて「大賞」を受賞^{*1}しました。



東京で輝く、
自分らしく。



1 月 27 日(月)に都庁第一本庁舎で行われた贈呈式の様子
左から：小池百合子東京都知事、東京ガス DE&I 推進担当 小西雅子

「東京都女性活躍推進大賞」は、全ての女性が意欲と能力に応じて、多様な生き方が選択できる社会の実現に向けて、女性の活躍推進に取り組む企業や団体、個人に贈呈されるもので、今年度で 11 回目となります。

東京ガスは、男性育業^{*2}推進のための取り組みや、子育てに奮闘する共働き夫婦や育業パパをテーマとした CM 放映による社会全体の機運醸成、ガスエネルギー業界の女性活躍推進のための研修会の開催などを行っており、これらの取り組みが評価され、このたび、事業者部門の「大賞」を受賞しました。

〈評価された取り組み〉

① 男性育業の推進

男性社員が約 8 割を占める構成の中、男性の育児休職の取得率だけでなく、取得期間にも着目した目標を設定^{*3}。2023 年 11 月からは「育業推進の 3 本柱」^{*4}を導入し、経済的支援、キャリア支援、職場支援を実施。

② CM を通じた社会全体への働きかけ

子育てに奮闘する共働き夫婦や育業パパをテーマとした CM を広く継続的に発信することで、社会全体に働きかけ、気運醸成に寄与。

③ ガスエネルギー業界への働きかけ

主に中小の都市ガス事業者の女性社員を対象とした合同研修会等が無償で開催し、ガスエネルギー業界全体の女

性活躍を推進。

東京ガスグループは、2023-2025 年度グループ中期経営計画「Compass Transformation 23-25」で、「多様な人材が活躍できる組織の実現」を重要課題の一つと位置づけ、グループ員一人ひとりと東京ガスグループの双方が成長を実感できる「人的資本経営の強化」を掲げています。

これからもグループ員一人ひとりが、互いに尊重し合い、切磋琢磨しながら、お客さま、社会、ビジネスパートナーとともに、価値を創出し続ける企業グループになることを目指します。

*1：2024 年 12 月 16 日東京都報道発表資料 [令和 6 年度東京都女性活躍推進大賞受賞者決定](#)

*2：「育業」について

東京都では、育児は「休み」ではなく「大切な仕事」と考える愛称「育業」の理念を浸透させ、多様な主体と連携して、育業を社会全体で応援する気運醸成に取り組んでいます。東京ガスは、東京都が実施する「令和 6 年度育業応援プロジェクト」の趣旨に賛同し、事業に参画しています。[東京都の「令和 6 年度育業応援プロジェクト」への参画が決定、取り組みを開始 | ニュース | 東京ガス](#)

*3：2025 年までに取得率 100%、取得日数 1 か月以上を目標。2024 年 9 月末時点で取得率 100%、平均取得日数は約 60 日。

*4：①経済的支援（育児休業取得による収入減への不安を解消し安心して取得できるよう、一律の給付金を支給・賞与の減額を免除）、②キャリア支援（昇格規定の改定）、③職場支援（育児取得者を支える職場の貢献を承認するため、育児取得を支える取り組みを、個人の人事評価面接シートに記載するよう明示）

以上